※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１０

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語コミュニケーションⅡ	2	2	All aboard！English communication Ⅱ SEED ENGLISH GRAMMAR 22 Units [Fourth Edition]

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コミュニケーション英語Ⅱの授業は、英語を通じて世界の様々な文化を学ぶ授業です。様々な内容の本文を読みながら、海外の習慣や文化に触れていきましょう。それに加え、多様な場面における言語活動を経験しながら、「読む」「聞く」「書く」「話す」の４技能を総合的に高めていきます。また、英語でコミュニケーションをとるためには、語彙・文法の習得が不可欠です。この知識を取得するためにも１つ１つの授業を集中して受けていきましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる。身の回りのことについて聞き取ることができる。	・基本的な語句や表現から構成される英文を文法事項などの知識も活用して的確に読み取り音読することができる。	・基本的な語や表現を使って、日常的な事柄についてやり取りすることができる。	・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。	・基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用し、簡単な英文を書くことができる。 ・自分についての基本的な情報を書くことができる

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、放して、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson1 “A colorful Island”	聞くこと	a: 日常会話の表現や、動詞の時制の形を理解して文の内容を聞き取ることができる。 b: 観光地の説明について、必要な情報が聞き取れている。 c: 観光地の説明について、必要な情報が聞き取ろうとしている。	Listening test
		読むこと	a: 時制を理解して文章読解ができている b: 観光地の説明について必要な情報を読み取れている c: 観光地の説明について必要な情報を読み取ろうとしている	定期考査
		話すこと	a: 時制を表す語句や働きを理解している b: 観光地の説明について決まった表現や形式を用いて話している c: 観光地の説明について、決まった表現や形式を用いて相手がわかりやすいように話そうとしている	Speaking test
		書くこと	a: 観光地の説明をするために時制の使い分けを理解している b: 時制の使い分けや単語に注意しながら文を書いている c: 時制の使い分けや単語に注意しながら分を書こうとしている	定期考査 単語テスト
	中間考査			
	Lesson2 “With the Beatles”	聞くこと	a: 疑問文や疑問視の形・意味を理解している b: 尋ねられた内容を理解し、それを整理できている c: 尋ねられた内容を正しく聞き取りそれを整理しようとしている	Listening test
		読むこと	a: 比較の表現を正しく理解している b: 本文の内容（Beatles）について必要な情報を読みとれている c: 本文の内容（Beatles）について必要な情報を読みとろうとしている	定期考査
		話すこと	a: 本文の内容を理解している b: 本文の内容について、決まった表現や形式を用いて話している c: 本文の内容について、決まった表現や形式を用いて相手が理解しやすいように話そうといている	Speaking test
		書くこと	a: 疑問詞や比較を用いた文の形・意味を理解している b: 本文の内容に関して、疑問詞や比較の使い方に注意しながら文をかけている。 c: 本文の内容に関して、疑問詞や比較の使い方に注意しながら文を書こうとしている	定期考査 単語テスト
	期末考査			
2	Lesson3 “Wild Men”	聞くこと	a: 相手に物事を説明するための表現を理解している。 b: 相手に物事を説明する状況で、必要な情報を聞き取ってそれを整理できている。 c: 相手に物事を説明する状況で、必要な情報を聞き取ってそれを整理しようとしている。	Listening test
		読むこと	a: 仮主語や強調構文を理解している b: ヨーロッパの行事に関する文章の必要な情報を読み取れている c: ヨーロッパの行事に関する文章の必要な情報を読みとろうとしている	定期考査
		話すこと	a: 物事の説明をするための表現や語句を理解している b: ヨーロッパの行事を話すために、決まった表現や形式を用いて話している c: ヨーロッパの行事を話すために、決まった表現や形式を用いて相手が理解しやすいように話そうとしている	Speaking test
		書くこと	a: 比較や it の用法の文の形・意味を理解している。 b: ヨーロッパの行事に関して、it の使い分けに注意しながら文をかけている。 c: ヨーロッパの行事に関して、it の使い分けに注意しながら文を書こうとしている。	定期考査 単語テスト
	中間考査			
	Lesson4 “Little Hero”	聞くこと	a: 相手に物事を説明するための表現を理解している。 b: 相手に物事を説明する状況で、必要な情報を聞き取ってそれを整理できている。 c: 相手に物事を説明する状況で、必要な情報を聞き取ってそれを整理しようとしている	Listening test

※令和４年度以降入学生用

		読むこと	a: 比較や間接疑問文を理解している b: ハチドリに関する文章の必要な情報を読み取れている。 c: ハチドリに関する文章の必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと	a: 物事の説明をするための表現や語句を理解している。 b: ハチドリの説明をするための決まった表現や形式を用いて話している c: ハチドリの説明をするための決まった表現や形式を用いて相手が理解しやすいように話そうとしている	Speaking test
		書くこと	a: 比較や間接疑問文の意味・形を理解している。 b: ハチドリの説明をするために必要な比較の用法に注意しながら文をかけている c:ハチドリの説明をするために必要な比較の用法に注意しながら文を書こうとしている。	定期考査 単語テスト
	期末考査			
3	Lesson5 “Special Make up In Kabuki”	聞くこと	a: 相手に物事を説明するための表現を理解している。 b: 相手に物事を説明する状況で、必要な情報を聞き取ってそれを整理できている。 c: 相手に物事を説明する状況で、必要な情報を聞き取ってそれを整理しようとしている	Listening test
		読むこと	a: to 不定詞の用法を理解している。 b: 歌舞伎に関する文章の必要な情報を読み取れている。 c: 歌舞伎に関する文章の必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと	a: 物事の説明をするための表現や語句を理解している。 b: 歌舞伎の説明をするための決まった表現や形式を用いて話している c: 歌舞伎の説明をするための決まった表現や形式を用いて相手が理解しやすいように話そうとしている	Speaking test
		書くこと	a: 不定詞の意味・形を理解している。 b: 歌舞伎の説明をするための受動態や不定詞の用法に注意しながら文をかけている。 c: 歌舞伎の説明をするための受動態や不定詞の用法に注意しながら文を書こうとしている。	定期考査 単語テスト
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度